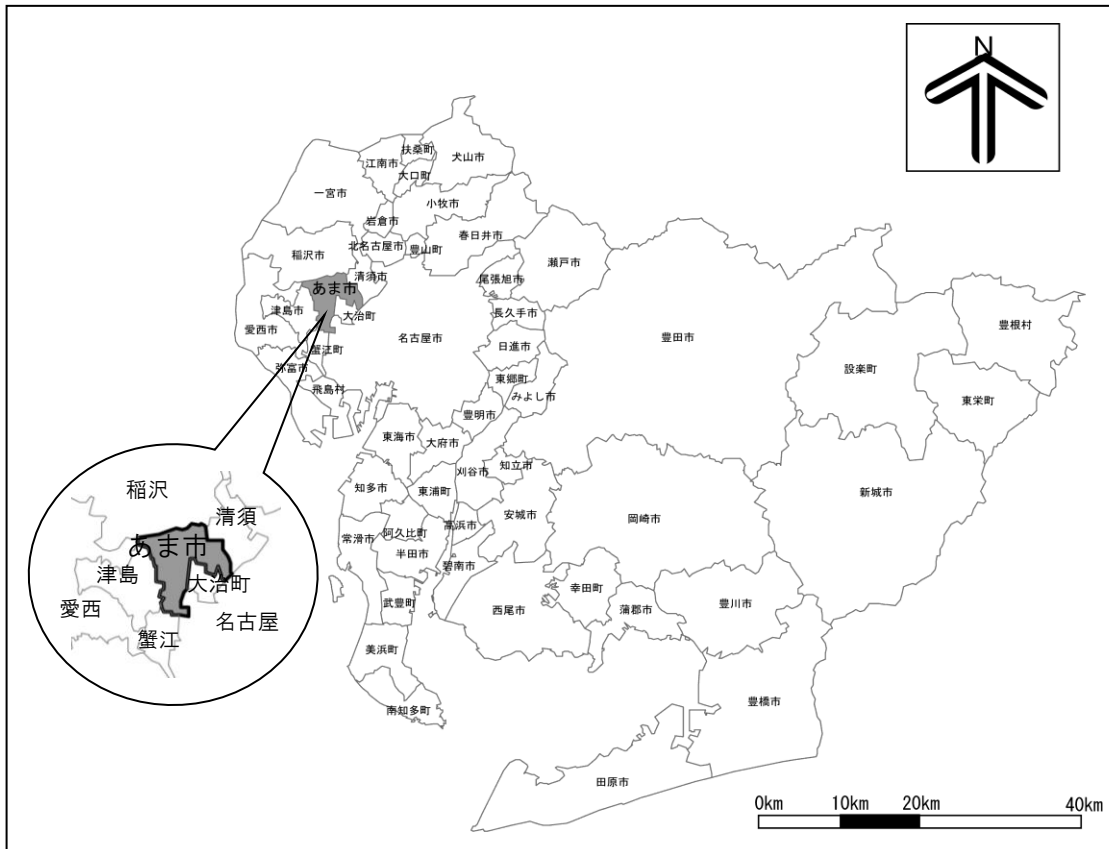


1. あま市の位置

市役所の位置		市の大きさ	
東 経	136度47分01秒	東 西	約7.9km
北 緯	35度12分02秒	南 北	約7.8km
		面 積	27.59km <sup>2</sup>

注:東経、北緯及び面積は国土地理院ホームページ参照

資料:企画政策課



## 2. あま市の沿革

あま市は、七宝町、美和町、甚目寺町の歴史ある3つの町が合併して生まれたまちです。

旧七宝町は江戸時代末期からの地場産業である七宝焼(尾張七宝)で全国的に有名です。明治39年(1906年)に3つの村が合併して七宝村となり、昭和41年(1966年)に町制が施行され七宝町となりました。

旧美和町は、蜂須賀小六、福島正則など、戦国時代に活躍した武将を数多く輩出しています。明治39年(1906年)に3つの村が合併して美和村となり、昭和33年(1958年)に町制が施行され美和町となりました。

旧甚目寺町は、町名の由来でもある甚目寺観音(鳳凰山甚目寺)や、漬物まつり(香の物祭)で知られる萱津神社など古くからの社寺が多く現存しています。明治39年(1906年)に7つの村が合併して甚目寺村となり、昭和7年(1932年)に町制が施行され甚目寺町となりました。この間、明治43年(1910年)には廻間地区が清洲町(現清須市)に編入され、また、昭和18年(1943年)には土田・上条地区が清洲町に編入されました。

近年、わが国の地方自治体を支える制度的枠組みは、転換期を迎えており市町村合併を始めとする地方分権の進展と国による三位一体の改革が進められています。それに伴い、地方自治体の果たすべき役割は大きくなり、地方自治体自らの責任と裁量で、まちづくりを進めることが求められています。

このような背景を基に、平成21年4月に合併協議会を設置し、平成21年10月の旧3町の各議会において、廃置分合をはじめとする合併関連議案が可決され、愛知県知事への合併申請後、平成22年3月22日に「あま市」が誕生しました。

資料:企画政策課「あま市総合計画」

## 1. 土地

## 3.地目別土地利用面積(土地利用状況)

各年1月1日現在

区分 年次	総数	田	畑	宅地	池沼
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
平成20年	25,548,622.95	7,906,524.99	2,641,841.24	8,826,757.09	8,103.13
21年	25,550,803.27	7,849,351.68	2,607,031.92	8,919,411.23	8,103.13
22年	25,569,190.95	7,782,423.96	2,571,434.00	8,993,846.34	8,103.13
23年	25,567,873.75	7,666,156.47	2,529,873.71	9,080,554.03	8,103.13
24年	25,567,198.64	7,582,312.30	2,511,769.96	8,901,017.06	8,051.13

区分 年次	山林	原野	雑種地	その他
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
平成20年	5,087.46	11,323.37	1,637,602.42	4,511,383.25
21年	5,087.46	11,323.37	1,631,394.99	4,519,099.49
22年	5,032.46	11,323.37	1,621,913.76	4,575,113.93
23年	4,380.46	11,323.37	1,682,551.91	4,584,930.67
24年	3,901.14	11,323.37	1,937,588.35	4,611,235.33

資料:税務課

## 4.主要河川

水系名	級種	河川名	流路延長	平均川幅
庄内川	準1級	郷内川	800m	3.0m
		深見川	1,050m	3.0m
		柳田川	3,000m	3.0m
		葉師川	810m	3.0m
日光川	準2級	江上田川	1,400m	3.0m
		市場川	1,500m	3.0m
		大淵川	1,900m	3.0m
		西ノ宮川	1,250m	3.0m
		小切戸川	440m	6.0m
		江西川	450m	3.0m
		塚越川	550m	6.0m
		大日川	1,020m	3.0m

資料:土木課